

長い夜
虫の音色で
眠りつく



友部小6年
中井 聖也

支部だより ひがし

第 168 号

(令和5年)

発行日 2023年9月21日

発行 笠間市社協東支部

編集 広報委員会

印刷 有限会社 テクノプラン



子供たちの元気な声が聞こえてきそうなひまわり畑 (撮影地いわき市 齋藤義範)



コロナ禍の不自由な生活が長く続きましたが、今年は待ちに待った各種行事・イベントも復活し、地域の人達の「明るい・楽しい・嬉しい笑顔」が多く戻った夏になりました。特に、子供たちの元気な姿、大きな歓声が何よりの恵です。



本格的な内容での開催は各ブロック4年ぶりとなった「対話と食事会」が盛大に開催されました。各ブロックとも参加者の「楽しい笑顔・懐かしい顔・再開が出来た喜びの顔」等で盛り上がりしました。明治安田生命による「健康長寿の秘訣」や「ビンゴゲーム」など、各ブロック毎にアイデアを盛り込んだアトラクションで、参加者の笑顔輝く会となりました。

◇宮前鴻巣ブロック

(5月27日)

「ひさしぶりー」「元気だった？」等マスク越しですが、再会を喜ぶ声が聞かれる中で食事会が開催出来ました。輪投げでは、皆さん一生懸命トライし、賞品を目当てに更に熱が入り、「もう一回やりたかった!」との声も聞けました。ご家族や地域の皆さんには、いろいろとご協力ありがとうございました。

(ブロック長 瀧本 育子)

◇南友部ブロック(7月8日)

「Tomoa」にて開催、明治安田生命による「健康長寿の秘訣」の話しに、40名の参加者が熱心に耳を傾けていました。

参加者の中には「また参加したい!」との声が多く聞かれました。来年も一人でも多くの方が「良かった!」と言える対話と食事会を開催したいと思います。

(ブロック長 深谷 照子)

◇柿橋ブロック(6月24日)

梅雨の合間の晴天になり、大勢の方が参加されました。参加募集の回覧を作成した時は、「来てくれるかな?」と不安がありました。が、「良かったです!」「時間が経つのが速かったです!」等の声を聞いた時は、「開催して良かった!」と感激でした。

(ブロック長 宇佐美 弘子)

◇五平ブロック(7月16日)

体温を超える気温の中での開催でしたが、35名の方に参加をしていただきました。「健康長寿の秘訣」の話しの後、ビンゴゲームで特に盛り上がりしました。今回初めて、参加者にアンケートを実施しました。

アンケートの結果を検討し来年に生かしたいと思っています。

(ブロック長 増渕 明美)



みなさんで歌いましょう! (柿橋ブロック)



シルバー体操やりましょう! (宮前鴻巣ブロック)



ビンゴになるかな? (五平ブロック)



健康長寿のいい話! (南友部ブロック)

輪が繋ぐ 『笑顔の輪と人の和』

★第2回輪投げ大会開催!!

6月14日、友部公民館・体育室において第2回東支部輪投げ大会を開催しました。当日は、高齢者クラブと一般募集の皆様合わせて60名となり、一般の応募者は10名に拡大となりました。また、会場内は梅雨の時期と競技者の熱意とが相まって、熱気に満ちたものとなりました。

鈴木支部長の挨拶に続き、小島審判長からルールの説明があり、いよいよ試合開始です。的棒に向かって輪を投げる皆さんは、真剣そのもので、的棒に入ると喜び、外れると「くやしい」と一喜一憂し

ながらも競技を楽しんでいる姿が、とても印象的でした。そして表彰式では、受賞された一人一人の素晴らしい笑顔を拝見し、輪投げの「輪」で『笑顔の輪と人の和』が広がり、有意義な大会になったと感じました。

ご参加いただいた皆様と大会運営スタッフの皆様に感謝申し上げます。(橋本 泰享)



団体の部
優勝、準優勝、3位の皆さん

大会結果

■団体の部 ※以下、敬称略

優勝 柿橋長寿会C
2位 柿橋長寿会B
3位 東支部役員B

■個人の部 (男性)

優勝 小林秀男 (鴻寿会)
2位 藤田嘉昭 (柿橋長寿会)
3位 市川惣三郎 (柿橋長寿会)

■個人の部 (女性)

優勝 小島ふさ子 (鴻寿会)
2位 水越美恵子 (サロン de 五平)
3位 橋本ウメ子 (柿橋長寿会)



個人の部
優勝、準優勝、3位の皆さん



何事もチャレンジ精神で!

原店 廣水 千加代

結婚を機会に笠間市大沢に10年住み、その後原店に居住して早くも50年になります。39歳の時から地域の民謡教室に夫婦で参加しました。42歳から始めた弓道も53歳の時「錬士五段」の称号を授与され、この年から6年間、桜ノ牧高校弓道部、内原中学校の校外講師を9年間勤めました。67歳の時、33歳から勤めていたパート勤務で疲労が重なり、足腰に痛みが出たため、民謡・弓道・パート勤務を引退しました。

その後、67歳から「パソコン教室」に2年間学び、70歳の時に笠間市広報誌の「長寿健康教室」の会員募集に応募しました。この講座の目的は、

- ①仲間づくり
- ②体力増進
- ③認知機能の向上、です。

週1回で3か月でしたが、足腰の痛みが軽減し満足! 講座直後「いきいきステッともべ」が笠間市内で第一号のサ-



「手・指」を使って脳トレを指導する廣水さん

クルとして誕生です。78歳の時、スクエアステップ指導員の資格を取り、常陸太田市、城里町等で5年間講師をしました。現在笠間市では、40サークル750人の会員が活動しています。これからも「何事にもチャレンジ精神」で頑張ります!

久々に子供たちの 歓声が響く!

8月5日、4年ぶりに、本祭り(南友部子供みこし祭実行委員会主催)が開催されました。暑さ、子供たちの負担、感染対策等を考慮し、午後4時、香取神社境内から参道まで、子供みこしが練り歩きしました。

みこし終了後、輪投げ、かき氷と楽しい時間を過ごし、久々に子供たちの歓声が、地域に響きわたり、暑さも忘れるひと時でした。(渡辺 厚子)



楽しかった子供みこし

五平地区

藤枝 綾斗(小1)

僕は小学1年です。8月14日に「盆綱」があり、どうしてもやりたかったので、雨が止んで良かったです。

上級生達と綱と行燈(あんどん)を持って、家々を回りました。とても楽しかったです。足が痛くなりました。ツナマヨのおにぎりがでて「嫌い!」という、中学生が鮭と交換してくれて、とてもうれしかったです。願いが叶った夏でした。



行燈を持って家々を回っています

初めての 楽しい花火大会

このす団地は、若い世代が多く、大半が共働きです。働きながら家事、育児を頑張っている「お父さん・お母さん」を応援するため、地域の皆様にもお手伝いしていただき、8月19日、花火大会を行いました。手持花火と噴出花火の小さな花火大会でしたが、子供たちが花火を楽しむ姿を地域の皆様で見守ることができました。

(このす団地区長 三林 健次郎)



花火を楽しむ子供たち

参加者の一体感を感じた 4年ぶりの盆踊り大会

五平地区

深谷 心那(中1)

8月5日、4年ぶりの盆踊り大会。今まで以上に沢山の人が賑わっていました。五平クラブや子供会の役員の方々が、地域のために準備や運営をして下さいました。私は、金魚すくいで沢山すくえた時、とてもうれしかったです。小学生の太鼓に合わせて、皆で輪になって踊った盆踊り



4年ぶりの踊りを楽しむ参加者

は、「参加者の一体感」を感じました。

小さな頃から参加していた盆踊りが再開され、沢山の人が笑顔で楽しむ姿を見て、この伝統的な盆踊り大会を継承していきたいと思いました。

編集あとがき

先日、「土を喰らう十二ヵ月」という映画を観ました。信州に住む初老の作家の日常を描いた、沢田研二主演の作品です。一人で畑を耕し、食事を作って食べる彼。旬の食材を使った丁寧な仕事ぶりや、シンプルな味付けの美味しそうな料理の数々が、際立つ内容でした。

さて収穫の秋、私たちも真に豊かな食生活を、少しでもここがけたいものです。

(藤枝 徳子)